

今号の内容

ページ

- ◆愛水と省電の友情が日中友好の懸け橋に 2～3
- ◆24年度は固定資産税の評価替えほか 4～5
- ◆新しい農業委員会委員を紹介 6
- ◆市の人事異動ほか 7
- ◆市民のひろば (8-9) ◆俳句 (9) ◆情報わいど (10-14) ◆がんばったね・ぬくもり (14) ◆もちふみデビュー (15) ◆人権・同和教育シリーズ (16)



柳川高校男子テニス部が 選抜高校テニス大会で全国制覇

福岡市の博多の森テニス競技場で3月26日、第34回全国選抜高校テニス大会男子団体戦決勝が行われ、柳川高校が兵庫の相生学院高校を破り、4年ぶり17回目の優勝に輝きました。本田健児監督は「地元開催の大会だったため、優勝しなければと思っていました。昨年の全国高校総体の準決勝で負けた四日市工業高校に、準決勝で勝ったことで勢いに乗れました」と勝因を語りました。主将の井上敬博君（同校3年）は「本田監督やお世話になった人たちに恩返しをしたいと、優勝目指して部員全員が団結しました。全国高校総体と国体も優勝し、団体戦で3冠を狙います」と力強く抱負を述べました。

◆人権・同和教育シリーズ…No.84

人権作文

見まもられて



大坪 玲望 さん

「おはようございます。」「この見まもらたいの方の声を聞くのが、朝一番うれしく思います。わたしも「おはようございます。」「と元気にあいさつをかせします。」

生活の学しゅうで自分のせい長をふりかえりました。すると、わたしたちがこれまで元気でいられたのは、まわりの人たちのささえがあったからだと思ひました。

わたしは毎朝、家から学校までつれてきてくださった見まもらたいの方に、とてもかんじやしたいです。いつも、わたしは

ちをあんぜんにとつて校でできるよ
う見まもらってくださいました。
帰日も、と中であつていてくだ
さいます。

あいさつをかわすことで、み
んなが気もちよくなりました。
わたしたちのいのちをささえて
くださったみなさん、ありがと
うございました。

わたしも大人になつたら見ま
もらたいになつて、みんなを大
切にしたいです。

すごいね



福永 結菜 さん

なわとびで二じゅうとびがで
きるようになったときのこと

す。

2年生のみんなから、「すごい
ね。」「とつてもういました。う
れしかったです。

しばらくして、男子がはやぶ
さとびをしていました。わたし
もできるようにしたいと思つ
て、やってみました。まだまだ
でした。でも、あきらめないで、
いっしょうけんめいれんしゅう
していたらできるようになりま
した。うれしくてたまらなくな
り、友だちに言いました。

「はやぶさができたけん、見
て。」「とんで見せると、「すごいね。
どうしたらできると。」と言われ
たので教えました。いっしょに
れんしゅうをつづけるうち、友
だちもできるようになりました。
わたしもうれしくて「すごい。」
と言いました。

友だちのことばつて、ゆう気
がわいてくるなあと思います。
これからも、友だちとはげまし
合つて、いろいろなことをがんば
りたいです。

人権	
環境	
共生	

【評】2年生では、生活科で自分
の誕生から現在までを振り返り、
自分自身の成長と、それを支え
てくださった多くの人々の温か
い心に気づくという学習をして
きました。

その中で、この2人の児童は、
地域で命を支えてくださってい
る見守り隊の方、励まし合つて
過ごしている友達に対して、改
めて感謝の気持ちを持つことが
できました。

これらの作品は、2人が2年
生の時に書いたものです。